



## 派遣留学を終えて

平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月

北海道教育大学釧路校 地域・環境教育専攻 留学

慶田盛 有希

琉球大学 教育学部 生涯教育課程 自然環境科学教育コース

今回、私がこの北海道教育大学釧路校派遣留学に参加した理由は、最初は楽しそうだし、いい経験になりそうだからいってみようかな、というほんの軽い気持ちでした。私は生まれも育ちも沖縄で、今回の留学は沖縄以外で暮らすことも、親元を離れることも、北海道へ行くこともすべてが初めてでした。そのため、実際に行くことが決まった時は本当に不安なでした。しかし、いざ北海道に行ってみると不安な気持ちが嘘のように、最初から最後まで素晴らしいことだらけでした。

まず、北海道の寒さ、スケールの大きさ、自然の豊かさに圧倒されました。

初めて北海道のちに降りた時、10 月にもかかわらず気温は既に 15 度。沖縄の真冬並みの寒さでした。その後もどんどん気温は下がっていき、最も低かったときは氷点下 15 度まで経験しました。寒い地で生きる厳しさとその中で生きる北海道民のたくましさを知ることが出来ました。半年間で北海道の北は稚内、南は函館まで行きましたが、その移動距離は沖縄を何周したかわからないものでした。北海道には、エゾシカ、エゾリス、キタキツネなど普通の生活の中でも野生の動物が見られ、沖縄では見る事が出来ないスケールの山々や湖、流水なども見る事が出来、琉球列島とは全く違う自然に触れる事が出来ました。

また、行く前には予想もしなかった発見だったのが、沖縄を離れてみて初めて気づく沖縄の良さがあったことでした。沖縄で過ごしているときは当たり前だった自然や空気も、沖縄を離れてからそれが当たり前ではないんだと気づきました。行く前は沖縄は小さな島で、なにがそこまで魅力なのかわからなかったけれど、美しい海や独自の歴史、沖縄にしかないたくさんの生き物はとても誇れるものなのだなということがわかりました。

そして、なによりも本当に沢山の人々に出会えたことが私にとってとても大きなものになりました。最後に、一緒に不安を分かち合った沖縄からの留学生の 10 人、釧路で出会った先生、先輩、後輩、大切な友人たち、行くことを許してくれた家族、この留学に携わっている人々すべてに感謝します。本当にありがとうございました。